

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 7 部門第 3 区分
 【発行日】 平成 17 年 9 月 15 日 (2005.9.15)

【公開番号】 特開 2002-176643 (P2002-176643A)
 【公開日】 平成 14 年 6 月 21 日 (2002.6.21)
 【出願番号】 特願 2000-372026 (P2000-372026)
 【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 N 7/24

G 1 0 L 19/00

H 0 3 M 7/30

【F I】

H 0 4 N 7/13 Z

H 0 3 M 7/30 Z

G 1 0 L 9/18 M

【手続補正書】

【提出日】 平成 17 年 3 月 31 日 (2005.3.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 特許請求の範囲

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

映像信号及び音声信号を伝送するシステムにおいて、受信側に、伝送路から入力されたトランスポート・ストリーム(TS)またはプログラム・ストリーム(PS)を MPEG ビデオ・ストリーム及び MPEG オーディオ・ストリームに分離するデマルチプレクサと、上記 MPEG ビデオ・ストリームを復号化するプレゼンテーション・タイム・スタンプ(PTS)を抽出可能な MPEG ビデオ・デコーダと、上記 MPEG オーディオ・ストリームを復号化する MPEG オーディオ・デコーダと、抽出された上記 PTS をホールドする PTS ホールド部と、表示制御器のフレーム同期信号で、ホールドされた上記 PTS をシステム・タイム・クロック(STC)にロード可能な受信側カウンタを有することを特徴とする映像及び音声復号処理における映像及び音声の同期再生方式。

【請求項 2】

映像信号及び音声信号を伝送するシステムにおいて、受信側に、伝送路から入力されたトランスポート・ストリーム(TS)またはプログラム・ストリーム(PS)を MPEG ビデオ・ストリーム及び MPEG オーディオ・ストリームに分離するデマルチプレクサと、上記 MPEG ビデオ・ストリームを復号化するプレゼンテーション・タイム・スタンプ(PTS)を抽出可能な MPEG ビデオ・デコーダと、上記 MPEG オーディオ・ストリームを復号化する MPEG オーディオ・デコーダと、抽出された上記 PTS をホールドする PTS ホールド部と、表示制御器のフレーム同期信号でシステム・タイム・クロック(STC)をホールドする STC ホールド部と、上記 PTS と STC との差分をとる減算器と、復号された音声信号出力を遅延させる遅延器を有することを特徴とする映像及び音声復号処理における映像及び音声の同期再生方式。

【請求項 3】

映像信号及び音声信号を伝送するシステムにおいて、受信側に、伝送路から入力されたトランスポート・ストリーム(TS)またはプログラム・ストリーム(PS)を MPEG ビデオ・ストリーム及び MPEG オーディオ・ストリームに分離するデマルチプレクサと、上記 MPEG ビデオ・ストリームを復号化する MPEG ビデオ・ストリームの出力タイミン

グが検出可能なMPEGビデオ・デコーダと、上記MPEGオーディオ・ストリームを復号化するMPEGオーディオ・デコーダと、上記MPEGビデオ・デコーダの出力タイミングでフレーム同期信号をリセットする表示制御器と、受信側システム・タイム・クロック(S T C)を発生する受信側カウンタを有することを特徴とする映像及び音声復号処理における映像及び音声の同期再生方式。